

林業普及週間現地情報 (6/9 ~ 6/15)

森林管理課

令和元年度沖縄県きのこ生産振興会役員会・総会

令和元年6月12日(水)に、北部農林水産振興センター(名護市)において、令和元年度沖縄県きのこ生産振興会役員会及び定例総会が開催された。同振興会は、沖縄県におけるきのこの生産振興を図ることを目的に、平成16年に設立されたものであり、沖縄県普及指導職員連絡協議会も会員になっている。

総会に先立ち開催された役員会では、振興会への新規加入希望者2社について承認された。後に行われた定例総会では、15会員(個人・団体含む)のうち12会員、計16名が参加した。総会では第1号議案から第5号議案までが審議され、いずれの議案も承認された。このうち、第5号議案において役員を選出が行われ、会長に、(株)オーダックの平良剛史氏が、副会長に(有)今帰仁きのこ園の平田隼人氏が、監事には、NA-BA生産企業組合の上原学氏が選出された。

議案審議終了後には、県森林管理課の普及員から、沖縄県が実施している平成30年度まで実施していた「沖縄県産きのこ消費拡大事業」についての報告と、今年度からスタートする「沖縄県産きのこ生産強化事業」と「県産きのこ魅力発信事業」の実施計画を紹介した。会員からは、きのこの安定生産供給の強化と、昨年10月に商標登録された「沖縄きのこロゴマーク」の普及啓発について益々力を入れてもらいたい旨の要望があった。また、県産おが粉の供給を増やして欲しいとの要望もあったことから、今後振興会として関係各所に要望(要請)活動を行っていくことで一致した。

今後も、生産者等と連携し県産きのこの生産振興、消費拡大に向けて取り組んでいきたい。



(総会の様子)

(報告者：森林管理課 佐喜眞)